国語科教育特論

科目ナンバリング　ESS-401
選択　　2単位

坂本　喜代子

1. 授業の概要（ねらい）

国語科は、言葉による見方・考え方を働かせ、正確に理解し適切に表現することを通して、国語に関する資質・能力を育成することを目指す教科である。本授業では、言葉による見方・考え方について探究し、国語に関する資質・能力である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力」を関連づけるための指導力の育成を目指す。

2. 授業の到達目標

・国語科教育における見方・考え方について理解することができる。
・国語科の新旧の学習指導要領を比較し、その共通点と相違点を比較することができる。
・模擬授業のリフレクションを通して、国語科の資質・能力を育てる視点をもつことができる。

3. 成績評価の方法および基準

・平常点90%、学習内で行う学習活動への参加、指定課題の提出、レポート等。本授業は全回出席することが基本である。

4. 教科書・参考文献

教科書
文部科学省　小学校学習指導要領解説　国語編　東洋館出版
藤森裕治　学力観を問い直す国語科の資質・能力と見方・考え方　明治図書
渡辺貴裕　小学校の模擬授業とリフレクションで学ぶ授業づくりの考え方　くろしお出版

5. 準備学修の内容

・テキストの該当箇所を読んだ上で出席すること。

6. その他履修上の注意事項

・主体的に参加し、提出物の締切は厳守すること。

7. 授業内容

【第1回】　国語科における資質・能力とは何か
【第2回】　国語科における「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力」とは何か
【第3回】　国語学力を育てるにはどうしたらよいか
【第4回】　言葉の学びにおける見方・考え方とは何か
【第5回】　リフレクションの方法とその意義
【第6回】　模擬授業実践とリフレクション①
【第7回】　模擬授業実践とリフレクション②
【第8回】　模擬授業実践とリフレクション③
【第9回】　模擬授業実践とリフレクション④
【第10回】　模擬授業実践とリフレクション⑤
【第11回】　模擬授業実践とリフレクション⑥
【第12回】　模擬授業実践とリフレクション⑦
【第13回】　模擬授業実践とリフレクション⑧
【第14回】　模擬授業時リフレクションをふりかえる
【第15回】　国語科における資質・能力の再考